

令和3年度（2021年度）

第3期豊中市食育推進計画年次報告書



えがおも
おいしい
おかずだね!!



今日の食事が、
明日のチカラ。

令和5年（2023年）3月

豊中市
Toyonaka City

■本報告書について

本市では、平成 30 年（2018 年）3 月に「第 3 期豊中市食育推進計画」を策定しました。

この計画は、食育基本法第 18 条第 1 項に基づく市町村食育推進計画で、「豊中市食育推進計画」、「第 2 期豊中市食育推進計画」を引き継ぐものです。

「食べることは、人の生き方そのものである」という視点から、市民だけでなく、地域や関係機関、事業者や生産者、行政などが連携し、ほんの少しずつの食育を実践することで、より健康で心豊かな生活の実現をめざす「とよなか食育プラスワン」に取り組んでいます。

本計画の効果的な推進を図るため、毎年度進捗状況を把握・点検し、評価・見直しを行うこととしております。

本報告書は、食育に関する令和 3 年度(2021 年度)の市内の取組み状況等についてまとめたものです。市民のみなさまや食育に携わる関係者のみなさまに、本市の食育推進の現状を知っていただくとともに、市民、地域、事業者や関係者の連携により、自然と食育に取り組める環境づくりをめざします。

第 6 章には、食育推進貸し出しグッズを掲載しています。必要なグッズがあれば是非ご利用ください。

現行の第 3 期豊中市食育推進計画期間は、平成 30 年度（2018 年度）～令和 4 年度（2022 年度）となっていましたが、国や都道府県、市の方向性の一致を図るため計画策定を 1 年延期し、令和 5 年度(2023 年度)までとしています。

豊中市食育推進計画のシンボルマークとキャッチフレーズについて

「市民一人ひとりが生涯を通じて健康で心豊かな生活ができることをめざす」豊中市食育推進計画の実現を図り、市民のみなさまに計画を身近なものと感じていただくために募集をしました。(平成 21 年度(2009 年度))
一般の部、児童の部から選ばれた作品です。(応募総数1,109作品)



シンボルマーク一般の部
松浦 知恵子さんの作品



シンボルマーク児童の部
新田小学校
上村 梨花さんの作品

今日の食事が、
明日のチカラ。

キャッチフレーズ一般の部
榎 寛子さんの作品

えがおも おいしい
おかずだね!!

キャッチフレーズ児童の部
南桜塚小学校
東 千咲季さんの作品

目次

1. 第3期豊中市食育推進計画 基本理念・目標・基本方針.....	1
2. 目標項目と目標値	4
3. 目標別主な取組みの実施状況.....	6
I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	6
II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう	6
III おいしく、楽しく、食事をしよう	7
IV 食べる物、食べることを大切にしよう	8
V 歯や口の健康を維持・増進しよう	9
VI 意識せずに食育を実践できる環境をみんなで実現しよう	9
4. 各事業の進行状況	10
基本目標別索引.....	10
食育推進計画 基本目標を実現するための方向性とめざす姿	11
令和3年度 食育推進計画関連事業一覧	12
5. 食育推進貸し出しグッズ一覧.....	50

1. 第3期豊中市食育推進計画 基本理念・目標・基本方針

豊中市の食育推進計画では、次の基本理念のもとで、「食べることは、人の生き方そのものである」という視点から、各ライフステージや一人ひとりのライフスタイルに合わせた食育を推進し、健康で心豊かな生活の実現をめざします。

一方で、市民の食生活への関心が二極化する中で、一人ひとりの市民がほんの少しずつの「食育」の実践をすることで健康で心豊かな生活を実感できることをめざす「とよなか食育プラスワン」に取り組みます。

基本理念

『市民一人ひとりが生涯を通じて健康で心豊かな生活ができるように
「市民自らが食に関する正しい知識と食を選択する力を習得し、
健全な食生活を実践できる」ための食育を推進します』

本市における食の現状と課題を踏まえ、食育を推進していくため次の6つの目標と、目標を実現するための基本方針を立てています。

I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう

a. 食に関する知識の普及・啓発や情報提供

食に関する様々な情報が氾濫する中で、市民が食に関して正しい情報を取捨選択できるよう、様々な媒体や手段を通じて、普及・啓発、情報提供を行います。

b. 食育に関する正しい理解の促進

市民が食育に関して正しく理解し、それぞれに応じた食育を実践できるよう、相談・指導などを通じて、きめ細かく対応します。

c. 危機管理に対する情報提供と啓発

自然災害や食中毒、感染症などに対応できるように、情報提供と、日頃からの備えができるよう働きかけを行います。

d. 食育推進運動の周知啓発

市民・団体や事業者などが市内全域で様々な食育に対する活動を広げたり、深めたりできるよう、食育推進運動の周知を行います。

II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう

a. 幼年期における望ましい食習慣の形成

生涯にわたる食生活の基本を身につける幼年期に、望ましい食生活を確立できるよう、食に関する講習会や、認定こども園・保育所（園）・幼稚園などを通じて、それぞれの発達段階に

応じた情報提供や相談を行い、実践を促進します。

b. 少年・若い世代における食の自立に向けた支援

子どもや若者が、自ら適切な食事を選んだり、準備したりすることができるよう、食に関する知識や簡単な調理方法について学ぶ機会を提供し、食の自立に向けて支援します。

c. 健康状態にあった食育の推進

各々の健康状態にあわせた講座や相談などにより、自分や家族にあった適切な食育の実践ができるよう支援します。

d. 調理技術や食に関する知識の習得

料理初心者の人や忙しい人など状況に合わせて、下処理済みの食材や中食などを活用した食事の準備方法や手軽にできるレシピなどの情報を提供したり、食に関する講座を行ったりして、自分で調理する機会が増えるよう支援します。

Ⅲ おいしく、楽しく、食事をしよう

a. 交流を深める場や食事をする機会の提供

地域において、様々な世代が気軽に集い、交流できる場や、食文化などを伝えることができるような機会が増えるよう支援します。

b. 楽しい食事の促進

みんなで食事を作ったり、一緒に食事をしたりすることで、楽しく食事ができる機会が増えるよう支援します。

Ⅳ 食べる物、食べることを大切にしよう

a. 体験・機会の充実

家庭菜園や農業体験などによる生産者との交流や生産体験を通じて、食べる物や食べることを大切にする気持ちを育て、自然の恵みを理解できるような機会を充実させます。

b. 環境教育・環境学習の推進

食の生産から消費、廃棄までの食の循環を意識した情報提供やイベントなどを行い、現在の生活を見直し、食べ残しや手つかず食品の廃棄をできる限り減らすなどの環境に配慮した行動を促します。

c. 地産地消の推進

飲食店やスーパーへの働きかけやイベントなどを通じて、地元生産者や食材を知る機会を増やし、地産地消を促進します。

Ⅴ 歯や口の健康を維持・増進しよう

a. 歯科疾患の予防と口腔機能の育成・維持・向上

個々の発達段階や、歯や口の健康状態を理解し、適切な健康づくりに取り組めるよう、相談機会の提供と支援を行うとともに、かかりつけ歯科医を持ち定期的な歯科検診を受けること

の意義について普及・啓発を行っていきます。

b. 歯や口の健康づくりに関する情報提供と普及・啓発

歯や口の健康づくりに対する関心が深まるよう、様々な媒体やイベントなどを通じて、情報提供と普及・啓発を行っていきます。

VI 意識せずに食育を実践できる環境をみんなで実現しよう

a. 適切な食を提供・選択するための環境整備

学校、事業者などと連携し、正しい情報の提供によって、健康的な食が提供される環境をつくれます。

b. 地域や関係団体等の活動支援や連携促進

食育に関する活動を行う人材の育成や団体の支援、ネットワークづくりを行い、誰もが無理なく取り組める食育の推進体制を整備します。



2. 目標項目と目標値

※1 「策定値」とは、計画策定時に実施した市民アンケートの数値

※2 「目標値」とは、計画策定時に設定した数値

目標	策定値 ※1 (平成 28 年)	目標値 ※2 (令和4年)
I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう		
★食育に関心を持っている人の増加		
幼年期(0～5歳)の保護者	87.7%	95%
少年期(6～15歳)の保護者	86.0%	95%
16～19歳	46.8%	95%
20歳代	63.1%	95%
30歳代	72.8%	95%
40歳代	69.5%	95%
50歳代	61.3%	95%
60歳代	59.1%	95%
70歳代以上	59.9%	95%
★災害時に活用できる保存食や飲料をまったく備蓄していない人の減少		
幼年期(0～5歳)の保護者	18.4%	10%
少年期(6～15歳)の保護者	14.0%	10%
16～19歳	27.0%	10%
20歳代	20.9%	10%
30歳代	21.1%	10%
40歳代	21.7%	10%
50歳代	18.3%	10%
60歳代	14.1%	10%
70歳代以上	17.8%	10%
★塩分を抑えた食事を心がけている人の増加		
20歳代	58.8%	65%
30歳代	66.7%	70%
40歳代	71.4%	75%
50歳代	79.1%	85%
60歳代	81.5%	85%
II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう		
★朝食を食べる頻度が週に2～3回以下の人の減少		
少年期(6～15歳)	4.6%	0%
16～19歳	8.1%	5%
20歳代	21.9%	15%
30歳代(男性)	18.2%	15%
40歳代(男性)	20.1%	15%
★主食・主菜・副菜がそろった食事を1日2回以上摂っている人の増加		
20歳代	46.5%	70%
30歳代	52.8%	75%
40歳代	58.5%	80%
50歳代	59.9%	80%

目標	策定値 ※1 (平成 28 年)	目標値 ※2 (令和 4 年)
Ⅲ おいしく、楽しく、食事をしよう		
★食事が楽しいと感じる人の増加		
幼年期(0～5 歳)の保護者	80.6%	90%
20 歳代	76.4%	85%
30 歳代	81.8%	85%
40 歳代	81.9%	85%
50 歳代	77.2%	80%
60 歳代	74.9%	80%
70 歳代以上	63.1%	80%
Ⅳ 食べる物、食べることを大切にしよう		
★食べ残しを減らす努力を必ずしている人の増加		
16～19 歳	62.2%	65%
20 歳代	64.1%	65%
30 歳代	57.3%	65%
40 歳代	60.2%	65%
50 歳代	65.7%	65%
60 歳代	56.8%	65%
70 歳代以上	57.8%	65%
Ⅴ 歯や口の健康を維持・増進しよう		
★かかりつけ歯科医を持つ人の増加		
幼年期(0～5 歳)	39.5%	45%
少年期(6～15 歳)	71.5%	75%
16～19 歳	36.9%	40%
20 歳代	30.6%	35%
30 歳代	37.5%	40%
40 歳代	41.5%	45%
50 歳代	51.8%	55%
60 歳代	52.7%	55%
70～74 歳	68.0%	70%
75 歳以上	61.0%	65%
★歯間ブラシ・デンタルフロスを使用している人の増加		
16～19 歳	40.5%	50%
20 歳代	42.5%	50%
30 歳代	57.3%	65%
40 歳代	64.3%	75%
50 歳代	70.9%	80%
60 歳代	62.2%	75%
70～74 歳	64.9%	75%
75 歳以上	50.9%	60%
Ⅵ 意識せずに食育を実践できる環境をみんなで実現しよう		
★健康的なメニューを提供する飲食店等の増加	3(※1)	増加
★「うちのお店も健康づくり応援団の店」登録店舗数の増加	467(※2)	520

※1 平成 30 年 1 月末時点

※2 平成 28 年度末時点

3. 目標別、主な取組みの実施状況

※令和2年度、3年度の事業は、新型コロナウイルス感染症による影響を受けているものがあります。

I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう

	事業名	内容	担当部署	令和元年度	令和2年度	令和3年度
I-b7	健康相談	生活習慣病予防など健康に関する相談に電話や面接で対応	健康政策課	423回 906人	325回 350人	262回 338人
I-b11	特定保健指導	特定健診を受診した結果、メタボリックシンドロームやその予備軍を判定した人に対し生活習慣改善のための特定保健指導を実施。	健康政策課	動機づけ支援 320人 積極的支援 37人 計357人	動機づけ支援 202人 積極的支援 37人 計239人	動機づけ支援 214人、 積極的支援 37人 計251人
I-d1	食育プラスワンシート配布	食育に関心のある人もない人も無理のない範囲で簡単なことから食育を実践してもらえるように作成し配布。	健康政策課	合計15,702枚 活用	新型コロナウイルス感染症の影響により配布なし	栄養相談時に希望者へ配布
I-d5	スポーツの日の事業	スポーツの日の事業において健康啓発等を実施。	スポーツ振興課	参加者数 835人	新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止	新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止

II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう

	事業名		内容	担当部署	令和元年度	令和2年度	令和3年度
II-a1	離乳食講習会	ごっくんクラス	離乳食に関する知識・情報の提供	母子保健課	22回 607人参加	18回 230人参加	24回 300人参加
		かみかみクラス			22回 453人参加	18回 178人参加	23回 173人参加
II-a2	幼児食講座		幼児食に関する知識・情報の提供	母子保健課	24回 225人参加	20回 187人参加	オンライン講座 1回6人 講演会(web配信) 実施回数 3回、 総アクセス数 443件
II-b1	子どもの居場所づくり	クッキング	提案公募型委託事業として特定非営利活動法人北摂子ども文化協会に事業委託。市内在住の児童生徒を対象に専門講師が季節の果物や野菜をもとに手作りおやつなどの講習及び調理など体験の積み重ね、食を営む基礎を育てる。「親子クッキング」では親子のコミュニケーションを図ることを目的にしている。	児童生徒課 (少年文化館)	34回 延150人参加	13回 延43人参加	22回 延76人参加
		親子クッキング			6回 延65人参加	新型コロナウイルス感染症の影響により実施なし	新型コロナウイルス感染症の影響により実施なし
		お菓子づくり			6回 延77人参加	新型コロナウイルス感染症の影響により実施なし	新型コロナウイルス感染症の影響により実施なし

	事業名	内容	担当部署	令和元年度	令和2年度	令和3年度
II-b6	学校給食センター職員による学校訪問	学校給食センター職員が市内の公立小学校を訪問し児童を対象に給食の話をするなど交流を図っている。	学校給食課	41校 71回訪問 4,731名 (単独調理校含む)	新型コロナウイルス感染症の影響により実施なし	新型コロナウイルス感染症の影響により実施なし
II-c2	両親教室	初妊婦とそのパートナーを対象に沐浴実習などを実施。(大阪府助産師会に委託、男女共同参画推進センターと共催で実施) R3年1月から3月は新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン開催	母子保健課	12回 延 1,383人 (693組) 参加	6回 延 70人 (36組) 参加	24回 延 422人 (213組) 参加 オンライン開催
II-c7	地区健康教室 (出前健康教室)	健康に関するご希望のテーマを保健師、栄養士、作業療法士、歯科衛生士等が地域の会場に向き、講演します。	健康政策課	56回 延 1,890人	9回 延 105人	40回 延 411人
II-d3	水道出前教室	小学4年生及びその保護者を対象に水道ができるまでの過程などを簡単な実験を行いながら説明。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、職員の派遣をせず、実験器具の開発・貸出及び学習資料の提供を行った。	上下水道局 経営企画課	39校 児童3,436人 保護者2人	実験器具の貸出し 27校 2,453人 冊子のみ提供 4校 353人	実験器具の開発・貸出し 35校 3,029人 冊子のみ提供 6校 643人

Ⅲおいしく、楽しく、食事をしよう

	事業名	内容	担当部署	令和元年度	令和2年度	令和3年度
Ⅲ-a6	世代間交流	(市の補助事業) 世代をつなぐ学習や交流を促進する場。いも掘り、料理教室等を通して食文化の伝達と交流を行うプログラムを実施。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で実施校区減。	社会福祉協議会	38校区 118回 32,283人	12校区 44回 1,543人 新型コロナウイルス感染症の影響で実施校区減	19校区 63回 2,694人 新型コロナウイルス感染症の影響で実施校区減
Ⅲ-a7	ひとり暮らし高齢者の会食会	(団体自主事業) みんなで会食をすることで、孤立感を防ぎ、仲間づくりを実施。 令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響のため、会食会という形はとれず、テイクアウト方式や配食で対応。	社会福祉協議会	38校区 335回 9,455人	38校区 291回 8,606人	19校区 63回 2,694人 新型コロナウイルス感染症の影響で実施校区減
Ⅲ-a9	子ども食堂	(子どもの居場所づくり地域福祉モデル事業) 子どもの生活習慣づくりなど、孤食の予防と居場所づくりなど、食事の提供により健やかな子どもの成長と地域のセーフティネットの体制を図る。	社会福祉協議会	(定期開催型) 5校区 43回 985名 (イベント型) 5校区 6回 442名 (福祉施設・民間組織・社協共催) 11回 255名	(定期開催型) 5校区 17回 1,024名 (福祉施設・民間組織・社協共催) 8回 88名 (和居輪居子ども食堂 5回)	3校区 12回 172人 新型コロナウイルス感染症の影響で活動できず、実施減

	事業名	内容	担当部署	令和元年度	令和2年度	令和3年度
Ⅲ-b1	地域教育協議会 (すこやかネット)	市内全中学校区に地域教育協議会を設置し、各校区でフェスタや子育て講演会、学校教育への支援など、学校・家庭・地域のネットワークを深める事業展開を行い、地域教育の活性化を図ります。	学び育ち支援課	各校区の事業に、のべ21,749人の参加	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため、例年より減少 各校区の事業にのべ3,559人の参加	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため、例年より減少 各校区の事業にのべ3,425人の参加

Ⅳ食べる物、食べることを大切にしよう

	事業名	内容	担当部署	令和元年度	令和2年度	令和3年度
IV-a6	給食センターの見学受け入れ(市民向け)	給食センターの様子を見学。	学校給食課	10団体 148名参加	非常事態宣言解除後に受け入れを開始したが、参加団体なし	非常事態宣言解除後に受け入れを開始したが、参加団体なし
IV-a8	自然と親しむ事業(小地域ネットワーク事業(市補助))	(小地域ネットワーク事業(市補助事業)の1つとして実施)いも掘り等の土に親しむ事業を校区の実情に合わせて実施	社会福祉協議会	7校区	4校区	7校区
IV-b10	フードドライブの実施	家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄りそれらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動。各種イベント等にて実施しています。	減量計画課	・地域イベント8回128人から186.2kg ・(株)ダイエー市内3店舗等で実施した総重量1,296.6kg ・合計1482.8kg	・地域イベント3回56人から66.4kg ・(株)ダイエー市内3店舗、R2.4～コープこうべ市内3店舗、R2.10～(株)光洋市内5店舗で実施の総重量2,686.2kg ・合計2752.6kg	・地域イベント3回56人から合計341.4kg ・(株)ダイエー市内3店舗、コープこうべ市内3店舗、(株)光洋市内5店舗で実施の総重量4097.8kg ・合計439.2kg
IV-b13	みどりのカーテンづくり	市民との協働で行う豊中みどりの交流会において、小学校やこども園、授産施設等でみどりのカーテンづくり(ゴーヤの栽培)の取組みを支援。	公園みどり推進課	小学校33校 こども園・授産施設等31施設	小学校33校 こども園・授産施設等31施設	小学校29校 こども園・授産施設等35施設
IV-b18	農体験学習	①希望する小学校等に出向き主に4・5年生を対象に野菜の植え付け・収穫、米作りなどの農体験学習を実施。 ②親子や児童等に「とよびー農園」において農体験学習を実施	公園みどり推進課、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21・花と緑のネットワークとよなか	①21回 2,092人 ②71回、 635人	①1回 114人 ②23回 365人	①7回、363人 ②45回、783人(内33回、380人公園みどり推進課分)
IV-c3	堆肥『とよびー』使用野菜等の頒布	地産地消の推進を目的に堆肥「とよびー」を使って育てた野菜等の頒布。	公園みどり推進課、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21・花と緑のネットワークとよなか	76回 2,548人	49回 1,189人	49回 1,195人

V 歯や口の健康を維持・増進しよう

	事業名	内容	担当部署	令和元年度	令和2年度	令和3年度
V-a3	歯科健診の実施	虫歯の早期発見、受診勧告を目的とした歯科健診を実施しています。	こども事業課・学校教育課	全園児に実施 (年1回)	全園児に実施 (年1回)	全園児に実施 (年1回)
V-b1	すくすくよい歯の教室	乳幼児期の歯科保健に関する知識の普及、啓発(講話や健診)。	母子保健課	27回 517人	14回 205人	24回 236人 (オンライン開催含む)
V-b4	「口とからだの健康教室」 (令和元年度までは「よい歯の集い」)	口腔衛生の啓発を目的に、歯と口の健康週間(6月4日から10日)にちなんで、小学校を会場に啓発イベント、学校歯科医による講演などを実施。	歯科医師会・学校歯科医会	北条小学校 来場者数 1,350人	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催中止
V-b5	よい歯の高齢者 8020表彰	80歳以上で20本以上歯のある市民を対象に公募。受賞者を一同に会し表彰式開催。令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、表彰式典は中止としたが、郵送による表彰をおこなった。	歯科医師会	受賞者 210名	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、表彰式典は中止とし郵送による表彰 受賞者 124名	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、表彰式典は中止とし郵送による表彰 受賞者 174名

VI意識せずに食育を実践できる環境をみんなで実現しよう

	事業名	内容	担当部署	令和元年度	令和2年度	令和3年度
VI-a2	血管プロジェクト (減塩協力店の募集)	「買ってきた惣菜やお弁当、外食で注文した料理がもともと塩分ひかえめで作られていた」など、自然と減塩につながる環境づくりに協力いただけるお店を募集しています。	健康政策課	新規 23 店舗 累計 70 店舗	新規 8 店舗 累計 78 店舗	新規 9 店舗 累計 87 店舗
VI-a3	「うちのお店も健康づくり応援団の店」の普及・啓発	「うちのお店も健康づくり応援団の店」の普及・啓発を行っています。 野菜たっぷりや、エネルギー控えめ等のヘルシーメニューの提供や、健康と環境にやさしい「ヘルシーオーダー」の実施等を推進しています。	健康政策課	新規 3 店舗 累計 487 店舗	新規 9 店舗 累計 496 店舗	新規 1 店舗 累計 497 店舗

4. 各事業の進行状況

基本目標別索引

I. 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	
a. 食に関する知識の普及・啓発や情報提供	・・・ P.12
b. 食育に関する正しい理解の促進	・・・ P.18
c. 危機管理に対する情報提供と啓発	・・・ P.21
d. 食育推進運動の周知啓発	・・・ P.22
II. 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう	
a. 幼年期における望ましい食習慣の形成	・・・ P.24
b. 少年・青年期における食の自立に向けた支援	・・・ P.28
c. 健康状態にあった食育の推進	・・・ P.29
d. 調理技術や食に関する知識の習得	・・・ P.32
III. おいしく、楽しく、食事をしよう	
a. 交流を深める場や食事をする機会の提供	・・・ P.33
b. 楽しい食事の促進	・・・ P.34
IV. 食べる物、食べることを大切にしよう	
a. 体験・機会の充実	・・・ P.35
b. 環境教育・環境学習の推進	・・・ P.37
c. 地産地消の推進	・・・ P.42
V. 歯や口の健康を維持・増進しよう	
a. 歯科疾患の予防と口腔機能の育成・維持・向上	・・・ P.43
b. 歯や口の健康づくりに関する情報提供と普及・啓発	・・・ P.44
VI. 意識せずに食育を実践できる環境をみんなで実現しよう	
a. 適切な食を提供・選択するための環境整備	・・・ P.46
b. 地域や関係団体等の活動支援や連携促進	・・・ P.48

食育推進計画 基本目標を実現するための方向性とめざす姿

基本目標	方向性	めざす姿
I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう	<ul style="list-style-type: none"> a. 食に関する知識の普及・啓発や情報提供 b. 食育に関する正しい理解の促進 c. 危機管理に対する情報提供と啓発 d. 食育推進運動の周知啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ◆食生活・栄養バランスや、食中毒予防など、食に関する情報を正確に把握し、理解し、実践につなげる。 ◆災害時に活用できる食料や飲料水は普段から多めに備えておく。
II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう	<ul style="list-style-type: none"> a. 幼年期における望ましい食習慣の形成 b. 少年・若い世代における食の自立に向けた支援 c. 健康状態にあった食育の推進 d. 調理技術や食に関する知識の習得 	<ul style="list-style-type: none"> ◆朝食を食べる習慣を身につける。 ◆乳幼児期から早寝・早起きなどの生活習慣を確立する。 ◆下処理済みの食材や中食などを活用しながら、主食・主菜・副菜のそろったバランスのよい食事を自分で用意できる。
III おいしく、楽しく、食事をしよう	<ul style="list-style-type: none"> a. 交流を深める場や食事をする機会の提供 b. 楽しい食事の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ◆家族や仲間との食を通じたコミュニケーションにより、食事の楽しさを実感できる。 ◆家族との食事や世代間で食事を共にし、食事のマナーや伝統などについて子どもたちに食文化を伝えていく。
IV 食べる物、食べることを大切にしよう	<ul style="list-style-type: none"> a. 体験・機会の充実 b. 環境教育・環境学習の推進 c. 地産地消の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◆野菜などを育て、収穫し、調理することや、生産者との交流などを通じて、食べ物に感謝する気持ちを育む。 ◆買いすぎない、作りすぎないなどの「もったいない」の心を育み、食べ残しを減らす努力をする。
V 歯や口の健康を維持・増進しよう	<ul style="list-style-type: none"> a. 歯科疾患の予防と口腔機能の育成・維持・向上 b. 歯や口の健康づくりに関する情報提供と普及・啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ◆むし歯や歯周病などの予防に加え、「食」を支える歯や口の機能の育成と維持・向上を図るため、各世代にあった歯や口の健康づくりの方法を身につけ取り組んでいく。
VI 意識せずに食育を実践できる環境をみんなで実現しよう	<ul style="list-style-type: none"> a. 適切な食を提供・選択するための環境整備 b. 地域や関係団体等の活動支援や連携促進 	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校、地域、事業者などと連携して、食育に関心が低い人であっても、そこにいだけで自然と食育に取り組める環境をつくる。

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代									
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
I	a	1 広報とよなか	広報戦略課	月1回発行。全世帯と全事業所に配布しています。健康や福祉、環境、教育、人権、文化・スポーツなどの市政情報を提供しています。	月平均発行部数 205,458 部 うち食育関連お知らせ記事 161 件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	a	2 市民公益活動推進のための情報提供	コミュニティ政策課	「市民活動情報サロン」（豊中駅舎内）にて、市民の自主的・自発的な社会貢献活動（市民公益活動）に関する情報提供や相談等を実施しています。（運営は、公募により NPO 法人とよなか ESD ネットワークに委託）	市民活動情報サロン来場者数 4,568 人 団体情報掲載団体数 149 団体	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	a	3 市民公益活動推進助成金	コミュニティ政策課	分野を問わず、公募により、市民公益活動事業に必要な経費の一部を助成。市民公益活動団体の自律的・継続的な発展を支援することにより、市内の市民公益活動全体の推進を図る制度です。	助成金交付事業数 25 事業 助成金交付額 3,059,000 円	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	a	4 技術・家庭科副読本「くらしのノート」	くらし支援課	消費者教育資料集（技術・家庭科副読本）「くらしのノート」を作成し、学校現場で活用を推進しています。豊中市食育推進計画に関する記述あり。	市内在学の小学5年生に配布 小学生版4,200部発行	継続	継続			●							
I	a	5 生活関連物資課題調査	くらし支援課	（とよなか消費者協会に委託） 食料品、日用品等の生活関連物資について、年3回テーマを決め市場調査を行っています。	新型コロナウイルス感染症の影響により、実施しませんでした。	中止	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	a	6 くらしの情報	くらし支援課	消費生活情報誌「くらしの情報」を発行し、くらしかん及び市内公共施設で配布しています。	A4判 3,000部発行/2回 PDF判 発行/1回 点字版B5判 12部発行/3回	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	a	7 くらしかんのホームページ	くらし支援課	くらしかんホームページにより、消費生活情報を提供しています。	市ホームページで消費生活情報を提供しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	a	8 くらしかん祭り	くらし支援課	消費者問題等を楽しく学んでもらうことを目的に毎年統一テーマを決め、様々な催しをくらしかん登録グループとともにくらしかん全体で行う消費者啓発イベントを開催しています。	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止。 代替として消費者教育セミナーを実施。 参加者：26人（食育関係はなし）	中止	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代										
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上	
I	a	9	くらしの教員セミナー	くらし支援課	小中学校技術家庭科教員対象の消費者問題啓発講座（年2～3回）を実施しています。	食育関係講座を1回実施。参加者：18人	継続	継続			●		●	●	●	●		
I	a	10	消費者啓発講座	くらし支援課	①消費生活セミナー：消費生活の基礎知識を学ぶ講座 ②消費者月間行事：消費者月間の5月に消費者庁の統一テーマに沿って啓発事業を実施しています。 ③学校向けに啓発講座を開催しています。	①消費生活セミナー：1回（うち食育関係なし） ②消費者月間行事：中止 ③学校における啓発事業63回（1クラス1回でカウント）1,967人（うち食育関係13回397人）	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	a	12	生活情報ひろば事業（市民啓発業務等）	くらし支援課	（とよなか消費者協会に委託） 平成18年8月に制定した「豊中市の消費者のくらしを守る条例」に基づいて開設した「生活情報ひろば」において、くらしかん登録グループ主体による消費者啓発講座・展示等の中で、食に関する講座・展示を開催しています。	パネル展：3回 地産地消イベント：10回 講座：2回	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	a	13	消費者活動の支援	くらし支援課	消費者団体について、登録制を実施し、定例会の運営や事業（リユースバザー・くらしかん祭り・講座等）を市と協働で行うことにより、活動の促進支援を図っています。また、使用申込を一般申込の3か月前から6か月前に優遇し、また「生活情報ひろば」を活動・交流の場として提供して活動の支援を行っています。	登録グループ9団体	継続	継続					●	●	●	●	●	●
I	a	14	ホームページ「食生活・栄養」	健康政策課	健康づくりを支援する環境づくりを目的に平成18年6月に立ち上げ、食育に関する情報の発信、「とよなかの自慢料理」の紹介等を行っています。	市立豊中病院の「マチカネレシピ」を「とよなっカメレシピ」として保健所へ移管し、減塩食等を家庭でも作りやすいように掲載。第3期豊中市食育推進計画、減塩等について掲載し、情報発信しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	a	15	「食事バランスガイド」の啓発	母子保健課	食育講座などにより食事バランスガイドの啓発を行っています。	随時実施	継続	継続	●	●								

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※		所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代												
							R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以上			
I	a	24	給食だよりの配布	児童発達支援センター・児童発達支援事業所あゆみ	給食予定献立、食育に関する情報を掲載した給食だよりを配布しています。	月1回配布	継続	継続		●											
I	a	26	レシピの発行	児童発達支援センター・児童発達支援事業所あゆみ	給食の中から、家庭で作りやすいようにアレンジしたレシピを発行しています。	随時実施。	継続	継続		●											
I	a	27	小学校給食ホームページ	学校給食課	①献立表の掲載 ②毎日の献立を画像付で紹介 ③給食メニューのレシピ紹介 ④食育イベント等の報告	①給食実施日(194日/年)のA・B献立表の掲載 ②毎日の献立を画像付で紹介(A・B194日分) ③給食メニューのレシピ紹介(11件) ④食育イベント等の報告(コロナ禍のために報告なし)	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	a	28	こども園地域活動事業	公立こども園	園庭開放、誕生会、発育測定身体計測、年間行事、高齢者との世代間交流、育児講座、赤ちゃんサークル等を行っています。	地域の子育て家庭対象に園庭・プレイルーム開放(平日)、誕生会・身体計測、子育て講座、食育講座・講習会、サークル活動、育児相談(電話・面談)等を実施しました。手作りおやつ講座や離乳食講習会において、食に関する相談や保護者同士の情報交換の機会を設けているほか、園開放をはじめとする各種とりくみは同年代の子どもを持つ保護者の交流の場となっています。	継続	継続	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	
I	a	28	こども園地域活動事業	豊中市私立幼稚園連合会加盟幼稚園・豊中市民間保育園連合会加盟保育園・豊中市認定こども園協議会加盟園	園庭開放、誕生会、発育測定、年間行事、高齢者との世代間交流、親子教室、赤ちゃんサークル等を行っています。	コロナ禍で制限された事もあったが、ほとんどの活動を工夫し、規模を縮小することも多いが実施している園が多い。	縮小	縮小	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代											
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上		
I	a	29	教室向け給食だより「もぐもぐ」、栄養メモ	学校給食課	毎月、教室掲示用に給食だより「もぐもぐ」、献立カレンダー、(栄養・食品に関する説明入り)を発行しています。	給食だより「もぐもぐ」、献立カレンダーは月1回各クラスにそれぞれ1枚ずつ配布しています。	継続	継続			●								
I	a	30	お弁当づくりの冊子	学校給食課	お弁当づくりの冊子を6年生児童に配布しています。	お弁当づくりの冊子を6年生児童に配布しています。	継続	継続			●								
I	a	31	子育てサロン	豊中市社会福祉協議会	(市補助事業) 親の出会いの場・学習・交流の場づくりとして、校区福祉委員会と民生・児童委員が連携して実施。食育に関する相談も行っています。	39校区 161回/2,209人 コロナの影響で活動できず、回数減	継続	継続		●	●								
I	a	32	ふれあいサロン	豊中市社会福祉協議会	(市補助事業) なかまづくり・健康増進、いきがづくりの場として開催校区福祉委員会民生・児童委員が連携して実施。食育に関する相談も行っています。	39校区 281回/4,133人 コロナの影響で活動できず、回数減	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	a	33	地域子育て支援事業	豊中市社会福祉協議会	(市補助事業) ①わいわい子育てミーティングを開催しています。 ②子育てサークルマップを作成しています。 ③校区福祉委員会での子育て支援活動(小地域福祉ネットワーク活動)を進めています。	①コロナのため開催せず ②作成せず。とよふあみ母子モに移行 ③39校区(161回/2,209人)	継続	継続		●									
I	a	34	校区健康教室	健康政策課	健康づくり推進員がその居住する小学校区において、豊中市(母子保健課(旧健康増進課))と協力して実施する健康教室で、食育や口の健康に関するテーマも取り上げています。校区福祉委員会・公民分館・老人会等と共催したり、講師を市や保健所の専門職員以外に地域住民にお願いしたり、小学校や地区会館で行ったりと、地域に密着して行っています。	健康づくり推進員会 ・校区数：11校区、推進員数：64人 校区健康教室 ・実施回数：6回、参加者数：127人 校区健康づくりサポート事業 ・実施回数：68回、参加者数：1,156人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代											
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上		
I	b	2	母子健康手帳交付時の指導	母子保健課	母子健康手帳の交付の機会を通じ、医療職がすべての妊婦と面接することにより個々の妊娠・出産・育児などに関わる不安や悩みを把握し、必要な保健指導や諸サービスの紹介などの援助を行っています。	妊娠届出数 3,167 人	継続	継続	●										
I	b	3	妊産婦・乳幼児等電話面接相談	母子保健課	①妊産婦・乳幼児の保護者等の電話等による相談に対して、保健師、栄養士、歯科衛生士、助産師等が相談に応じています。（平成22年6月から「妊娠出産子育て総合相談窓口」を開設し、関係機関との連携もはかります） ②健診後に育児状況など確認が必要と思われる対象者に対し保健師等から電話による保健指導を行っています。	妊娠出産子育て相談窓口 相談数延 16,984 件	継続	継続	●	●									
I	b	4	育児相談	母子保健課	①各健診や電話相談などで相談を希望したり、必要と思われる対象者に案内し、3会場で1～2回／月ずつ実施。保健師・栄養士・保育士が相談に応じます。 ②地域の校区福祉委員会や保育所などと連携した地区育児相談を実施しています。	47 回実施、相談数延 159 人	継続	継続		●									
I	b	5	妊産婦・乳幼児等訪問指導	母子保健課	必要な人に対し保健師または助産師・社会福祉職・栄養士等が家庭訪問を行い、個々の状態に応じた保健指導や必要な援助を行っています。	実 3,805 人、延 5,156 人	継続	継続	●	●	●								
I	b	6	4 か月児・1 歳 6 か月児・3 歳 6 か月児健診時の保健指導	母子保健課	①4 か月児健診では、第 1 子に対して離乳食などについて集団指導を実施しています。また、栄養士や保健師などによる個別の相談や保健指導も行っています。 ②1 歳 6 か月児健診及び 3 歳 6 か月児健診では、栄養士や保健師などが相談や保健指導を行っています。	コロナ感染拡大防止のため集団指導は実施せず、個別指導のみ実施。 個別指導数 4 か月児健診 218 人、 1 歳 6 か月児健診 316 人、 3 歳 6 か月児健診 171 人	継続	継続		●									

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代									
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
I	b	15 育児支援家庭訪問事業	こども相談課 子育て支援センター	児童の養育支援が必要でありながら、自ら支援を求めて行くことが困難な状況にある家庭に対して、家庭に訪問し育児に関する相談や助言等の支援を行っています。	育児支援家庭訪問回数 384回	継続	継続	●									
I	b	16 子育て支援センターの相談事業	こども相談課 子育て支援センター こども事業課	育児、食育、健康などについての相談指導（電話、面接、訪問、出前相談）を子育て支援センター・地域支援保育士が行っています。 公立こども園地域子育て支援センターでは相談（電話・面接）を、地域支援員が行っています。	ほっぺ相談件数 6,326件 公立こども園地域子育て支援センター相談件数 5,899件	継続	継続	●									
I	b	17 こんにちは赤ちゃん事業	こども相談課 子育て支援センター	生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、授乳状況など親子の心身の状況の把握、および助言を行います。また、子育てに関する情報提供を行います。	訪問対象者数 3,040人	継続	継続	●									
I	b	18 個人栄養食事指導事業	市立豊中病院栄養管理部	医師の指示による、疾病別の個人栄養食事指導を行っています。	医師の指示のもと、個人に即した栄養相談ができました。 指導人数1521名	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	b	20 地域に開かれた幼稚園づくり事業での相談等	豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園・豊中市認定こども園協議会加盟園	地域の子育て中の保護者を対象にした「子育て支援事業」（育児・教育相談など）を実施しています。	親子参加型の集まりを実施したり、地域の公園に出向いて交流を行ったりしている園もあります。保護者を対象にした「子育て支援事業」育児相談や地域貢献支援員（スマイルサポーター）を活用した地域向けの相談事業も実施しています。	縮小	縮小	●									
I	b	21 育児相談・就学前相談	こども事業課	幼児教育サポートセンターのサポーターによる相談を実施しました。	専門家による相談を随時実施しました。	継続	継続	●									
I	b	21 育児相談・就学前相談	豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園・豊中市民間保育園連合会加盟保育園・豊中市認定こども園協議会加盟園	専門家による相談事業を実施しています。	月1回または2回程度、キンダーカウンセラー・スマイルサポーターによる子育て相談を行っています。	縮小	縮小	●									

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代											
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上		
22	I	c	4	インデックス付コンパクトサイズの『防災ガイド』の作成	健康政策課 危機管理課	自宅だけではなく、近所・遠方にいるときでも一定の災害対応が実施できるよう、「自助」をベースに災害対応をまとめた持ち歩き可能な啓発印刷物を作成し、配布しています。 災害への備えなどをまとめた「準備編」、災害発生時の対応をまとめた「災害対応編」を掲載しています。	「防災ガイド」の掲載内容を最新情報に更新し、9000部納品	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	I	c	5	法人説明会	福祉指導監査課	食中毒予防のパンフレットを配布することによって、施設における食中毒予防を呼びかけています。	令和3年度 未実施	中止	中止	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	I	d	1	食育プラスワシートの作成・配布	健康政策課	食育に関心のある人もない人も無理のない範囲で簡単なことから食育を実践してもらえるように、「ほんの少しの取り組みから始めましょう」という思いを込めてプラスワシートを作成・配布しています。	従来の他課からの依頼による配布は依頼なし。 栄養教育についても、オンライン開催だったため配布できなかったが、栄養相談時に案内し、希望者には配布を行った。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
I	d	2	食育プラスワシートの活用	(一社)豊中市薬剤師会	①血糖値が気になる人のためのプラスワシート ②血圧が気になる人のためのプラスワシート ③コレステロールが気になる人のためのプラスワシート ④健康増進のためのプラスワシート ①～④を市内薬局(薬剤師会会員店舗)を通じて配布並びに奇数月に開催する当会主催の市民向け講演を聴講された市民へ直接配布しています。	従来実施していた集合による市民向け講演を廃止したため、予定事業が実施できませんでした。代わるものとして7薬局にのみ設置しているデジタルサイネージにおいて、「糖尿病の食生活」という項目で「①の血糖値が気になる人のためのプラスワシート」を掲載し、閲覧した市民が希望すれば、プラスワシートに従い、薬剤師が服薬指導等を行うなどの取り組みを実施しています。今後設置薬局を増設できれば、掲載内容もさらに充実させ、市民の健康増進に寄与したいと考えています。コロナ過となり、従来のような対面に寄らない食育・服薬指導も模索検討中です。	継続	継続					●	●	●	●	●	●	

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代														
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上					
I	d	12	「食育年間計画」の策定中	公立こども園、豊中市私立幼稚園連合会加盟幼稚園、豊中市民間保育園連合会加盟保育園・豊中市認定こども園協議会加盟園	「食育の年間指導計画」に基づき指導します。	園の実際に即した「食育計画」「年間計画」を策定し実施しています。	継続	継続		●												
I	d	13	市民健康づくりフォーラム	健康政策課	健康づくり推進員及び一般市民を対象に健康に関する情報を伝える講演会を開催しています。	新型コロナウイルス感染症予防のため、中止	中止	中止	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
II	a	1	離乳食講習会	母子保健課	離乳食に関する知識・情報の提供 ○会場 千里保健センター、中部保健センター、庄内保健センター ○回数 前期(ごっくんクラス)・後期(かみかみクラス) 年24回ずつ実施。	ごっくんクラス 実施回数24回 参加者数300人 かみかみクラス 実施回数23回 参加者数173人 (オンライン開催含む)	継続	継続		●												
II	a	2	幼児食講座	母子保健課	幼児食に関する知識・情報の提供 ○会場 千里保健センター、中部保健センター、庄内保健センター	新型コロナウイルス感染症の影響で参加型の実施はせず。 ・オンライン幼児食講座 実施回数1回 参加者数6人 ・幼児食講演会(web配信) 実施回数3回、総アクセス数443件	継続	継続		●												
II	a	3	「親と子の遊びのひろば」こぐま・いるかグループ	こども事業課	1歳6か月から3歳の子どもとその保護者を対象に、人権を尊重した保育を基本に遊び提供・情報提供を行っています。その中で、保護者同士が子育ての楽しさを実感し、悩みを出し合う場をもち、保育所とともに地域の中でつながっている子育て支援をしています。	各地域子育て支援センターで、4回の連続講座として実施しています。1歳6か月から2歳未満の子どもと保護者対象の「こぐまグループ」と2歳から3歳未満の子どもと保護者対象の「いるかグループ」に分けて実施しています。	継続	継続		●												

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代													
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上				
II	a	6	摂食指導、栄養指導	児童発達支援センター・ 児童発達支援事業所あゆみ	①個々の摂食機能、食事の好みに合わせた食べ方、食べさせ方について、保護者に指導しています。 ②食に関する保護者からの相談にのっています。 ③保護者向けの食に関する講座を開催しています。	随時実施。	継続	継続	●												
II	a	7	給食	公立こども園	①こどもが、おいしく、安全に、楽しく食事をすることで、心身両面の発育を促しています。 ②季節の行事食を提供しています。 ③給食の配膳を児童が自ら行うように指導しています。	毎日実施。 安全でバランスのとれた給食を提供し、様々な食材を食べる機会を提供します。給食に使用する野菜の皮むき・すじ取り・ごますり・和え物を仕上げる・おにぎりをにぎる・おやつ作りなどを経験したり、食材を見る・触る（特に季節の野菜）、厨房の見学等を楽しむことで、食への興味を持てるようにしました。	継続	継続	●												
II	a	7	給食	児童発達支援センター・ 児童発達支援事業所あゆみ	①障害特性に応じたメニュー、食形態の給食を提供しています。 ②個々に適した食形態への加工方法、食事介助について、保護者に体験していただいています。 ③共食体験等を通じて、食べることを楽しいと感じる心を育てています。 ④食事マナーを体得する場としています。	毎日実施。	継続	継続	●												

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代										
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上	
27	II	a	7	給食	<p>豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園・豊中市民間 保育園連合会・豊中市認 定こども園協議会加盟園</p> <p>次のような工夫をして取り組んでいる園があります。 ①和食中心のメニューにしています。 ②食材そのものの美味しさを知るよう、出汁を利かせて薄味にしています。 ③ほぼ国産の食材で調味料にもこだわっています。また、手作りおやつを週5回提供しています。週1回の市販菓子も体に優しい天然のお菓子を 使用しています。 ④日常の給食に保護者が参加できる機会を設けています。 ⑤週2回、自然農法の野菜を使用しています。</p>	<p>左記を大切にし、バランスの取れた献立、季節の食材を使用し工夫している園があります。また子どもたちに、食前食後の食事への感謝や、食べ物を大事にし、残さず食べること・食事マナー等を指導している園もあります。 嫌いなものでも一口食べるなど、偏食改善を指導したり、献立に使われた食材について話題にしたりしています。 また、直接食材に触れ、皮むきなどのお手伝い活動や目の前で調理をみるルッキング、さらに子どもたちが調理するクッキングなど実施しています。栽培活動では、苗植えや田植え、収穫などに取り組んでいる園もあります。</p>	継続	継続		●								
	II	a	8	集会時の指導	<p>豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園、豊中市民間 保育園連合会加盟保 育園・豊中市認定こども園 協議会加盟園</p> <p>朝食をゆっくり食べてから登園する、苦手なものでも一口食べるよう指導しています。また、正月のおせち料理や桃の節句の菱餅など「つどい」の時にクイズ形式で説明し、行事食に興味を持つようにしている園があります。</p>	<p>行事にゆかりのある食べ物の紹介も大切に、指導にあたっては個人差をしっかりと把握して、自信につながるよう対応しています。</p>	継続	継続		●								
	II	a	9	給食の試食と、給食に関する講演会	<p>豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園、豊中市民間 保育園連合会加盟保育園</p> <p>保護者による給食の試食と、栄養士などによる講演会を開催しています。</p>	<p>コロナ禍のためほとんど中止</p>	縮小	縮小		●								
	II	a	10	保育、教育の中で、調理体験、イベントなどの取り組み	<p>公立こども園</p> <p>①栄養素について学んでいます。 ②クッキングを体験しています。</p>	<p>絵本や3つの食品群のポスターなどにより栄養素について知る機会があります。 菜園活動の収穫物によるクッキングなど年間を通じて随時実施しました。</p>	継続	継続		●								

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代											
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以上		
II	a	10	保育、教育の中で、調理体験、イベントなどの取り組み	豊中市私立幼稚園連合会加盟幼稚園、豊中市民間保育園連合会加盟保育園・豊中市認定こども園協議会加盟園	次のような工夫をして取り組んでいる園があります。自園で野菜の栽培・収穫を行っている。その野菜や園庭で出来た作物を使用し調理して味わう。みそ作り、梅干し作りなど季節に合わせた食育を行い、作る楽しさや食材への興味がわくような取り組みを行う。園外保育時に魚のつかみ取りを体験し、その場で捕まえた魚を焼いて味わう。	コロナ禍のため、調理体験は中止した園が多いが、工夫して簡単に調理出来るもののみで行ったり、感染予防に留意しながら、食育活動を少しづつ再開した園もある。	縮小	縮小		●									
II	a	11	「食」に関する子育て講座	公立こども園(旧保育所)	こども園(旧保育所)給食をもとに、幼児食や手作りおやつ、食事の話などの講習を各園の技能職員が行っています。	地域の子育て家庭を対象におやつ講座を16回実施しました。	継続	継続		●									
II	a	12	赤ちゃんサークル「びよびよ」での離乳食講座	公立こども園(旧保育所)	こども園(旧保育所)給食をもとに、各園の技能職員が離乳食の講習を行っています。	自園調理ができる園と連携園で協力し、25施設にて実施しました。	継続	継続		●									
II	b	1	子どもの居場所づくり文化クラブ「クッキング」わくわく講座(月例講座)「親子クッキング」「お菓子づくり」	社会教育課 (～R3 児童生徒課 (少年文化館))	提案公募型委託事業として特定非営利活動法人北摂こども文化協会に事業委託。市内在住の児童生徒を対象に、専門講師が季節の果物や野菜をもとに、手作りおやつや食事の話などの講習及び調理などさまざまな体験を積み重ね、食を営む基礎を育てています。また、「親子クッキング」では料理を通じて親子のコミュニケーションを図ることを目的として実施しています。	「クッキング」実施回数 22回 延べ参加者数 76人。 「親子クッキング」及び「お菓子づくり」は、コロナウイルス蔓延防止のため実施なし	継続	継続		●		●	●	●	●	●			
II	b	2	一年生給食開始事前指導	学校給食課	新1年生の給食開始に伴い、栄養士・調理員及び学校給食従事員が、児童の給食への関心を高めるために学校を訪問し、配膳作業の補助を行っています。	配膳作業の補助を小学校 34校で実施残り7校については各小学校で対応	継続	継続		●			●	●	●				
II	b	3	給食の試食と、給食に関する講演会	学校給食課、各小学校PTA	保護者による給食の試食と、栄養教諭などによる講演会を開催しています。	緊急事態宣言解除後に、4校のPTA団体の参加がありました。	継続	継続		●			●	●	●				

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※		所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代											
							R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以上		
II	c	3	マタニティークラス	母子保健課	妊娠中の過ごし方について助産師・歯科衛生士・栄養士が講話と実習をします	11回 54人	継続	継続	●											
II	c	4	マタニティークッキング	母子保健課	妊娠中の食事と離乳食についての簡単な調理実習と試食。	コロナ感染拡大防止のため実施せず	継続	継続	●											
II	c	5	ほのほのママ教室	市立豊中病院栄養管理部	ほのほのママ教室の3回シリーズの内1回で「食事バランスガイド」による妊娠中の食品摂取の目安及び、鉄分・カルシウムの不足予防などの理解を深めています。	コロナ禍のため教室はオンライン開催に変更となりました。 「妊娠中の食事」の情報提供は、WEB媒体で継続しております。	縮小	縮小	●											
II	c	7	地区健康教室（出前健康教室）	健康政策課	健康に関するご希望のテーマを保健師、栄養士、歯科衛生士等が地域の会場に出向き、講演します。	健康教室 40回 延411人	継続	継続					●	●	●	●	●	●	●	
II	c	8	創造活動（適応指導教室）プログラム「クッキング」	児童生徒課 (少年文化館)	不登校児童生徒を対象に、専門講師が季節の果物や野菜をもとに、手作りご飯や食事の話などの講習及び野菜の栽培、自家栽培による収穫物を使った調理などさまざまな体験を積み重ね、食を営む基礎を育てています。	庄内館は第1・3・5水曜に実施	継続	継続			●									
II	c	9	公民分館活動への支援	中央公民館 蛸池公民館 庄内公民館 千里公民館	公民分館による春秋講座運営に際して、情報提供や指導助言を行っています。	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2年度に実施した分館の春秋講座は、67講座から14講座へと前年度に比べて約1/5に激減しており、食育関係の講座も実施されていない。	中止	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
II	c	10	糖尿病教室	市立豊中病院栄養管理部	糖尿病教室の5回シリーズの内1回で「糖尿病食療法」を開催しています。	コロナ禍のため対象者を入院患者さんに限定し開催しました。担当者会議で振り返りができました。テキストの更新も行いました。 開催回数 48回。参加人数 122名	縮小	縮小				●	●	●	●	●	●	●	●	●

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代									
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
II	d	1 出前講座	広報戦略課	市民（団体）や学校等が主催する、食育や生活習慣病の予防（食事編）に関する講座に、講師（市職員）を派遣するほか、令和2年度からはオンライン会議システムによる実施もしています。申込制。 また、一部のテーマについて、動画を公開しています。	年間講座実施数 52 件、参加者数 2,459 人 うち食育関係テーマ 1 件	拡充	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
II	d	2 地域への食育推進	健康政策課	食育への理解が進むよう、食育情報の提供や講師紹介、講師派遣を行っています。	地域に食育が浸透するよう、情報提供を行いました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
II	d	3 水道出前教室	上下水道局経営部 経営企画課	小学4年生及びその保護者を対象に、水道水ができるまでの過程や、各家庭に水道水が配られる仕組みなどを、簡単な実験を行いながら説明します。 食の原点となる「水」への関心を深め、水道水が安全な飲み物であることを理解してもらおうことがねらいです。	令和2年度と同じく、新型コロナウイルス感染症対策のため、職員の派遣をせず、実験器具の開発・貸出及び学習資料の提供を行った。 実験器具の貸出し 35 校 3,029 人 冊子のみ提供 6 校 643 人	継続	継続			●							
II	d	4 公民館 健康づくり推進事業	中央公民館 螢池公民館 庄内公民館 千里公民館	食育の推進、生活習慣病予防・改善、介護予防のための講座・講習会などを実施します。	食と放射能に関する講座や「食品ロスを減らすために」をテーマにパネル展、DVD 上映、フードドライブを行い、297 の方が参加されました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
II	d	9 男の料理教室	人権政策課	（指定管理者（一財）とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理） 父親と子どもの料理教室を開催しています。親子が一緒に料理をつくることで料理の楽しみと健康への関心を深め、男性の育児参加、家事参加を呼びかけます。	指定管理事業として土曜の朝はパパタイム「パパにまかせて!!はじめての離乳食」を実施して、家庭内での性別役割を見直すきっかけとし、男性の家事育児への参加を促した（参加8人）	新規	継続					●	●	●			
II	d	14 料理教室 （再掲：生活情報ひろば 事業）	くらし支援課	とよなか消費者協会に委託し、豊中商工会議所・豊中市小売商業団体連合会事務局の協力を得て、料理講習会を開催しています。	料理教室は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全て中止しました	中止	継続					●	●	●	●	●	●

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代												
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上			
Ⅲ	a	11 小学校との交流	老人クラブ連合会	(団体自主事業) 蛭池小学校花壇に野菜や花を植えて学習の教材として提供しています。じゃがいも、さつまいも堀りを児童の皆様にしていただいています。毎年8月には「終戦記念日」前後に当時をしのいで「すいとん」を作り、500人分を用意します。中身のなす、じゅうはちささげ、ねぎ等は学校花壇の畑で出来た野菜を使用します。	新型コロナウイルスの影響で中止	中止	継続				●								●	●
Ⅲ	a	12 就航都市料理講座	空港課、公民館	大阪国際空港就航都市との交流事業。郷土料理や地元の食材を使用した料理を作り、食の楽しさを学んでいただくとともに、食を通じたコミュニケーションを図っていただいています。	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催せず	中止	中止					●	●	●	●	●	●	●	●	●
Ⅲ	b	1 地域教育協議会 (すこやかネット)	学び育ち支援課	市内全中学校区に地域教育協議会を設置し、各校区でフェスタや子育て講演会、学校教育への支援など、学校・家庭・地域のネットワークを深める事業展開を行い、地域教育の活性化を図ります。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため、開催規模の縮小や中止により開催数や参加者数が例年より減少しました。各校区の事業に、のべ3,425人の参加がありました。	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
Ⅲ	b	2 地域子ども教室	学び育ち支援課	各小学校区単位で実行委員会を設置し、週1回程度、土日などの休日や放課後に子どもたちが地域の大人と交流しながら、学習やスポーツ、文化活動など地域の特性を活かした取り組みを行います。 放課後子ども総合プランに基づき、放課後こどもクラブと連携し、子どもの居場所づくりの充実に取り組みます。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため、開催規模の縮小や中止により開催数や参加者数が例年より減少しました。のべ431回実施、14,005人の子どもの参加がありました。	継続	継続				●		●	●	●	●	●	●	●	●

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代									
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
IV	a	5 農業祭	産業振興課	年1回11月ごろに、農協等と実行委員会形式で実施しています。市内で栽培された野菜等の即売、つきたてあんこもちの配布等の実施による都市農業・食育の啓発を行っています。	新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。	中止	縮小	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
IV	a	6 給食センターの見学の受入れ（市民向け）	学校給食課	給食センターの様子を見学し、学校給食への理解を深めています。	非常事態宣言解除後に受け入れを開始しましたが、参加団体がありませんでした。。	継続	継続					●	●	●	●	●	●
IV	a	7 保育、教育の中で交流体験機会の提供	豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園・豊中市民間 保育園連合会加盟保 育園・豊中市認定こども園 協議会加盟園	農家と交流したり、魚のさばき方の見学をしている園もあります。魚や蛸をさばく様子を見て触れる、季節行事で梅干し・味噌・流しそうめん・干柿・もちつきなど行う、年齢に合った調理体験・収穫体験を行う、茶道体験を行う園もあります。	コロナ禍のため取り組みを縮小している園が多いが、農家と連携し、苗植え、田植え、夏野菜収穫、稲刈り、芋ほりなど農業体験を自園で栽培した芋掘り体験や、それを使っておやつ作りを行う園もある。栄養士が子どもの目の前で魚をさばくのを、こどもが見学し、魚には骨がある事や、命を頂く意味について皆で考える取り組みをする園もあった。	縮小	縮小		●								
IV	a	8 自然と親しむ事業	豊中市社会福祉協議会	(小地域ネットワーク事業(市補助事業)の1つとして実施) いも掘り等の土に親しむ事業を校区の実情に合わせて実施しています。	7校区	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
IV	a	9 自然と親しむ事業	豊中市私立幼稚園連合 会、豊中市民間保育園連 合会・豊中市認定こども 園協議会加盟園	遠足などの行事も活用し、いも掘り等の土に親しむ事業を地域の実情に合わせて実施しています。	コロナ禍のため一部中止している園もあるが、各園の地域実情に応じて工夫し、ジャガイモやさつまいもなどの栽培・収穫を体験している。園外保育を実施し、自然に親しむ機会を多く取り入れ、合宿等では魚のつかみどりなども行い塩焼きにさせていただき取り組みをした園もある。	継続	継続		●			●	●	●	●	●	●

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代									
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
IV	a	10 MY米づくり	NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21・花と緑のネットワークとよなか	6月のコメの苗一株分(3本)を環境交流センターで作り方の説明と肥料を希望者に環境交流センターで配り自宅で米作りをしてもらいます。	36名	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
IV	a	11 豊中めぐり事業	豊中市社会福祉協議会	市内土地を活用して農業を通じた男性の社会参加の場の取組み	会員146名 延べ参加者1,679人	継続	継続									●	●
IV	b	2 親子農業体験事業	豊中市社会福祉協議会	豊中めぐり事業農園における子ども野菜収穫・稲刈り・芋ほり体験	6回 299人	継続	継続		●	●						●	●
IV	b	4 とよなか市民環境展	環境政策課 NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21	豊中市(環境政策課)・豊中市教育委員会・とよなか市民環境会議・公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団と共催。市民、事業者、行政の環境問題解決に向けての取り組みの発表・交流の場。概ね、11月第3もしくは第4週に実施しています。	参加者数：1679人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
IV	b	5 環境学習の推進	環境政策課	①事業者と連携し、小学校へ環境学習に関する広報活動を行いました。 ②ESDリソースセンターWEBにより、豊中市内の、食育に寄与する店舗などを紹介しています。	①未実施 ②掲載内容を随時更新。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
IV	b	6 市民による環境活動への支援(豊中アジェンダ 21の普及・促進)	環境政策課	「とよなか市民環境会議」の事務局として、ネットワーク組織としての活動、ならびに構成団体である市民団体・事業者が主体的に取り組む環境活動の促進を支援します。また、「豊中アジェンダ 21」の推進組織である「NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21」が主体的に行う普及・啓発活動や実践活動を支援しています。	とよなか市民環境会議総会の開催(書面開催) 地球温暖化防止イベント 参加者数：72人(オンライン含む)	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代									
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
IV	b	7 生ごみ・剪定枝堆肥の配布・頒布	公園みどり推進課、NPO 法とよなか市民環境会 議アジェンダ 21・花と緑 のネットワークとよなか	学校給食センターから出る調理くずや給食の食べ残しなどに公園や街路樹の剪定枝をチップ化したものを混合し、堆肥化しています。できあがった堆肥「とよっぴー」は、アジェンダ 21・花と緑のネットワークとよなかにより、土壌改良材として、学校・こども園、市内等の農家ほか、各種イベントなどで配布・頒布しています。	約 92.9 トン	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
IV	b	8 絵本「きょうのきょうし よくな〜にかな」の活用	家庭ごみ事業課	小学校給食の食べ残しを減らし、食べ物を大切にしたいという願いをこめて職員が作成しました。 なぜ食べ物を残すとダメなのかを、身近な野菜や子どもたちを登場させることで、感情移入しやすく、言葉は全てひらがなを使用しているので理解しやすい内容になっています。	5,000 冊増刷。 市内こども園等の年長児に配布しました。 その他イベント時に配布しました。	継続	継続	●	●	●							
IV	b	9 とよなか食品ロス・ゼロ ハンドブックの活用	減量計画課	市民の「もったいない」の意識を高め、食品ロスを削減するために、食べ残しや手つかずで捨てられる食品等の食品ロス実態や食の大切さを情報提供するとともに、ごみをなるべく出さない調理法や買い物など食品ロスの削減に関する実践事例・アイデアについて分かりやすく解説し、実践行動に移していただくために作成しました。	市内こども園等の年長児の保護者に配布しました。 その他イベント時に配布しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
IV	b	10 フードドライブの実施	減量計画課	家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄りそれらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動。各種イベント等にて実施しています。	市内地域イベント等において 3 回実施し、合計 341.4 kg の食品が提供されました。 また、事業者との協働実施とし(株)ダイエー市内 3 店舗、生活協同組合コープこうべ市内 3 店舗、(株)光洋市内 5 店舗でフードドライブを実施し、併せて総重量 4097.8 kg の食品が集まりました。総合計 4,439.2kg	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代											
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上		
41	IV	b	21	とよっぴー展	公園みどり推進課、NPO 法人とよなか市民環境会 議アジェンダ 21・花と緑 のネットワークとよなか	堆肥「とよっぴー」の製造に関するパネル展示や 粉すり機等の農機具、給食の食べ残しなどのパン の実物展示等を行っています。	142人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	IV	b	22	とよっぴー倶楽部	NPO 法人とよなか市民 環境会議アジェンダ 21・ 花と緑のネットワークと よなか	(団体自主事業) 市の堆肥化事業の市民応援団を組織し、有機性資 源の活用を推進しています。年会費 1,000 円で、 主に堆肥「とよっぴー」の頒布日に受け付けてい ます。また、年4回のニュースレターを発行・郵 送しています。	54人	継続	継続					●	●	●	●	●	●
	IV	b	23	生ごみ堆肥化容器等助成	公園みどり推進課、NPO 法人とよなか市民環境会 議アジェンダ 21・花と緑 のネットワークとよなか	家庭での生ごみの堆肥化活動を支援するため、堆 肥化資材の提供や容器等の購入費の助成をして います。	ダンボール資材：44件 密閉バケツ：3件 コンポスト：2件 電動処理機：5件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	IV	b	24	堆肥「とよっぴー」使用野 菜等の学校等給食提供	公園みどり推進課、NPO 法人とよなか市民環境会 議アジェンダ 21・花と緑 のネットワークとよなか	豊中市内の農家の協力をいただき、市で製造した 堆肥「とよっぴー」を使って育てた米や野菜を小 学校等の給食に提供することで、資源循環の啓発 及び地産地消の取組みを推進しています。	168回、4種類	継続	継続			●							
	IV	c	1	豊中市農業経営者協議会 との協働による都市農業 の振興	産業振興課	①部会ごとに事業を実施しています。 ○指導者部会－協議会の基本事項等について協 議。 ○研究部会－豊中まつり、農業祭において新鮮野 菜を安価で販売。市民農園技術指導、農業講座等 を実施。 ○花卉部会－花卉の栽培技術の向上等の調査、研 究を実施。 ②上記事業を実施している協議会との連携・協働 による地産地消の推進、都市農業・食育の啓発を 行っています。	学校給食副食用野菜の出荷、市民農園の技 術指導は実施しましたが、 ・豊中まつり、農業祭における豊中市産野 菜の直売 ・農業先進地技術交換会の実施 は、新型コロナウイルス感染症の影響によ り中止しました。	継続	継続					●	●	●	●	●	●

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代											
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以上		
IV	c	2	地産地消バザー	くらし支援課	地産地消の推進を目的に、くらしかん登録グループ主催で市後援事業の一環として地産地消イベントを実施しています。	地産地消イベントは市後援事業として10回	縮小	継続						●	●	●	●	●	●
IV	c	3	堆肥「とよっぴー」使用野菜等の頒布	NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ21・花と緑のネットワークとよなか	地産地消の推進を目的に、くらしかん(第2水曜日) やさわ病院(第4木曜日)、環境交流センター(第1土曜日)などで、市で製造した堆肥「とよっぴー」を使って育てた野菜等を頒布しています。火曜日には環境交流センターにてある時あるだけ野菜市として「とよっぴー」農園の野菜を販売しています。	49回、1,195人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
IV	c	4	豊中市産大根の試食	産業振興課 とよなか消費者協会	農業祭で市民300人に大根炊きをして試食していただきました。	新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。	中止	完了 ・ 廃止	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
IV	c	5	桜井谷あおぞら朝市	桜井谷あおぞら朝市運営委員会	(団体自主事業) 桜井谷地域を中心とした地場野菜等を販売する朝市を毎月第1,3土曜日(7月、8月は毎週)午前9時(夏期は8時半)からJA大阪北部桜井谷支店駐車場で開催しています。	・JA大阪北部桜井谷支店駐車場で毎月第1,3土曜日(7,8月は毎週)に開催。(令和2年5月、6月、令和3年1月、2月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止) ・JA大阪北部麻田支店駐車場で毎月20日に開催。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
IV	c	6	コラボ朝市	千里地域連携センター 産業振興課	市内農業者の協力を得て、地産地消を通して、市民交流の場づくりと千里地域の賑わいづくりに向けた取り組みの一つとして、豊中市産野菜等の直売会を毎月第3水曜日に開催しています。	毎月第3水曜日午前10時から千里文化センター「コラボ」で開催しました。 通年10回開催、参加人数は延べ956人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
V	a	1	①「にこりちゃん歯科健診」 ②「パパ・ママ歯科相談」	母子保健課	1歳6か月児健診の結果、リスクと判定された幼児とその保護者を対象に、個別相談や健診を、3会場で実施しています。	①②コロナ感染拡大防止のため実施せず	中止	中止		●				●	●	●			
V	a	2	歯科健診時の保健指導	母子保健課	歯科医師や歯科衛生士による相談や保健指導を行っています。	歯科医師や歯科衛生士による相談や保健指導を行いました。	継続	継続	●					●	●	●			

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代											
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上		
V	a	3	歯科健診の実施	こども事業課, 学校教育課	虫歯の早期発見、受診勧告を目的とした歯科健診を実施しています。	全園児に実施しました（年1回）。	継続	継続		●	●								
V	a	3	歯科健診の実施	豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園、豊中市民間 保育園連合会加盟保育 園・豊中市認定こども園 協議会加盟園	虫歯の早期発見、受診勧告を目的とした歯科健診を実施しています。	年に1回、または2回、園医による歯科検診を実施している。	継続	継続		●									
V	a	4	歯みがき指導	公立こども園各保育所、 豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園、豊中市民間 保育園連合会加盟保育 園・豊中市認定こども園 協議会加盟園	2歳児の歯磨きが始まる9月に合わせ、昼食やおやつ後に、年齢に応じた年齢に応じた歯のみがき方、歯の大切さを伝えています。	コロナ禍のため中止または文書による啓発にとどめている、あるいは飛沫防止に配慮して実施する、感染予防のためうがいのみ実施する園もある。	縮小	縮小		●									
V	a	5	歯科健診、歯磨き指導	児童発達支援センター・ 児童発達支援事業所あゆみ	①歯科健診 ②歯科衛生士による歯磨き指導 ③保護者への講話、相談対応 ④給食後の歯磨き ⑤保育の中での歯磨き指導	①児童発達支援事業所あゆみ 1回、児童発達支援センター 2回 ②児童発達支援センター 1回 ③随時実施 ④毎日実施 ⑤随時実施	継続	継続		●									
V	a	6	お口の健康づくり講習会の普及	老人クラブ連合会	(団体自主事業) お口の健康づくり「ごっくん・にっこり体操」の普及のためDVDの配布	新型コロナウイルスの影響で中止	中止	継続										●	●
V	a	7	歯の保健巡回指導	(一社)豊中市歯科医師会、 豊中市学校歯科医会	児童が歯の健康に関する知識と関心をもち、歯の健康の維持と病気の予防を実践できる能力を身につけることを目的とし、歯科衛生士専門学校の協力のもと、2年サイクルで市立全小学校に保健巡回指導を実施しています。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催中止	中止	中止		●									

基本目標	基本方針	事業等※		所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代										
							R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上	
V	b	1	すくすくよい歯の教室	母子保健課	乳幼児期の歯科保健に関する知識の普及、啓発(講話・健診)。3会場で実施しています 予約制。13年度より内容を見直し、1回2日制に変更しましたが、15年度より、内容を維持しつつ、受講者の利便性を考え、1回1日制に変更しました。	年24回 236人 (オンライン開催含む)	継続	継続	●										
V	b	2	「歯や口の健康づくりハンドブック」	健康政策課	歯や口の健康づくりについて、介護予防を中心におおむね壮中高年期を対象に情報提供と普及啓発をおこないます。	中高年期を中心とした地域健康教育活動等で配布し活用。 豊中市歯科健康診査や後期高齢者医療歯科健康診査実施の歯科医院に配布し、保健指導に活用。 「歯や口の健康づくり教室」受講者への配布。 妊婦を対象とした保健事業でも配布。 転入手続き時にも配布。 年間計約10,000冊を配布	継続	継続					●	●	●	●	●		
V	b	3	「歯や口の健康づくり教室」	健康政策課	30歳以上の市民を対象に、歯や口の健康づくりについて学びます。歯周病菌の活動度や口腔機能を体験しながら検査や機器で調べます。歯周病についての個別指導や、集団での口腔機能訓練を兼ねた音楽療法等を行います。令和3年度からは1会場2回シリーズで開催。令和3年からは「高麗者の保健事業を介護予防の一体的実施」のハイリスクアプローチとしても実施。	中部保健センター・千里保健センター・庄内保健センターで計6回開催。 (1会場2回シリーズで開催) 歯周病進行予防コース延べ26名、 口腔機能低下予防コース延べ61名 計延べ87名受講。 *感染予防対策を講じて実施	継続	継続					●	●	●	●	●		
V	b	5	「口とからだの健康教室」 よい歯の集い(令和元年度まで)	(一社)豊中市歯科医師会、 豊中市学校歯科医会	口腔衛生の啓発を目的に、歯と口の健康週間(6月4日~10日)にちなんで、小学校を会場に、啓発イベント、学校歯科医による講演、歯科医を講師とする特別授業参観等を実施。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催中止	中止	中止	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

令和3年度 食育推進計画関連事業一覧

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代											
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上		
VI	a	4	食品表示に関する指導等	健康政策課	栄養成分表示や広告などの「誇大広告の禁止」などに関して市民に適切な情報の提供を行ったり、食品業者や広告業者などに対する相談や指導を行っています。	食品表示基準等に関する相談・指導・助言 25 件 虚偽誇大広告等に関する相談・指導 0 件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
VI	a	5	特定給食講演会	健康政策課	大阪府域の特定給食施設およびそれに準ずる施設のスタッフ（管理栄養士・栄養士・調理師等の給食関係者）や、大阪府栄養士会会員等約 800 名を対象に、年 2 回、府内の市町村等が合同で講演会を実施しています。	新型コロナウイルスの影響で中止	中止	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
VI	a	6	特定給食施設等研修会	健康政策課	市内にある特定給食施設やそれに準ずる施設のスタッフ（施設管理者・管理栄養士/栄養士・調理師等）を対象に、年 2 回程度研修会を実施しています。	食中毒予防に関する研修会 令和 3 年 6 月 1 日(火) 当日オンライン参加施設 33 施設 後日オンライン視聴再生回数 87 回	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
VI	a	7	給食施設への食育推進支援	健康政策課	食育に関する情報を提供するなどして給食施設における食育推進を支援しています。	特定給食施設等に対するメール情報配信「給食通信」などで食育に関する情報を提供しました。 給食通信：1 回	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
VI	a	8	技能員研修会	こども事業課	教育・保育における子どもの安全と環境整備を考え、環境保全・食育に関わる研究の推進に取り組んでいます。	技能長会議等を活用し「献立検討」「研修企画」「技能員手引書作成」「レシピ集作成」の 4 つのグループに分かれ、公立こども園給食のさらなる充実に向けて活動しました。	継続	継続	●										

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代													
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以上				
VI	a	9 職員への教育	豊中市私立幼稚園連合会 加盟幼稚園・豊中市認定 こども園協議会加盟園	職員が終礼時などに、給食献立に関連する栄養・文化・歴史等について調べ発表したり、行事食について伝えたりしています。	子どもたちの喫食状況や家庭での食事状況、身体の育ちも含め、給食・離乳食会議を毎月行っている。給食委員会で、栄養士・調理師・保育教諭が園内の食について話し合い、情報を共有する。園内研修や会議の機会に、野菜の栽培方法や調理方法の情報交換を行う。理事長が野菜の栽培方法について随時指導している園もある。	継続	継続		●												
VI	a	10 豊中市学校歯科医会 研修会	豊中市学校歯科医会	幼・少年期のさらなる健康増進に寄与するため、学校歯科医師が学校保健活動でより良い指導・助言を行うのに必要な研修を受講できるような環境を整えている。	全国学校歯科保健研究大会、全国学校歯科医協議会に Web 参加した。COVID-19 流行下における感染対策を取り入れた生活は学童の学校生活に大きな影響を及ぼしているが、感染対策の継続と歯と口の健康づくりがいっそう大切であることを学んだ。	拡充	拡充		●	●	●										
VI	b	1 健康づくり推進委員会への 支援	健康政策課	活動への交付金の支払、講師派遣、活動情報の提供などを行っています。	健康づくり推進委員会 ・校区数：11 校区、推進員数：64 人 校区健康教室 ・実施回数：6 回、参加者数：127 人 校区健康づくりサポート事業 ・実施回数：68 回、参加者数：1,156 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
VI	b	2 子育てサークルの育成	こども相談課 子育て支援センター	「ほっぺクラブ」は地域の人材を活用し子育てボランティアの育成・支援を行い、その力を地域に広げています。	年齢別の居場所（1歳のひろば、2歳のひろば）において、えくぼの会が5回、トントンPAが1回活動	継続	継続		●												
VI	b	3 子育て・子育てネットワ ークづくり	こども相談課 子育て支援センター	地域子育て支援センター、地域支援保育士が中心になってコミュニティーソーシャルワーカーとともに各小学校区の地域活動を支援するために、関係機関や団体との連携を図りネットワークづくりを進めています。	全小学校区で開催となりました。	継続	継続		●												

基本目標	基本方針	事業等※	所管	内容	令和3年度 実績	実施状況		対象となる年代									
						R3	R4 予定	胎児期 (妊娠期)	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 以 上
VI	b	4 公民館登録グループ活動 支援	中央公民館、 蛭池公民館、 庄内公民館、 千里公民館	①料理グループなどに活動場所の確保を行っています。 ②グループ活動成果の社会還元として、グループ体験講習会への支援および公民館講座への講師登用を行っています。	料理活動に取り組む登録グループが行う実践活動に対する支援を行いました。	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●
VI	b	5 男女共同参画推進活動へ の支援	人権政策課	(指定管理者(一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) グループ・団体活動の情報収集・提供、自主グループ活動育成・支援、グループ活動活性化のための講座の開催、すてっぷ登録団体助成金交付、グループ活動リーダー養成、ワークスペース・機器等の提供、交流ネットワークの機会提供、ネットワーク協議会の組織化などを行っています。	助成金事業で採択した団体の事業において、シングルマザー家庭対象のクリスマス会、親子でのイベントなど、食育以外のテーマでの環境設定をした。	拡充	継続				●	●	●	●	●	●	●

※事業等の番号について、令和3年度以前の事業実績が「完了・廃止」になっているものについては載せていません。そのため番号が飛んでいる場合があります。

※「公立こども園等」と、「豊中市私立幼稚園連合会加盟幼稚園・豊中市民間保育園連合会加盟保育園・豊中市認定こども園協議会加盟園」は同一事業名のため番号は同じになっています。

5. 食育推進貸し出しグッズ一覧

貸し出しを希望される方は、健康政策課 栄養士（6858-2879）へお問い合わせください。
使用目的によっては、貸し出しをお断りする場合があります。ご了承ください。

グッズ名、(所管)	概要
<p>そのまんま料理カード (健康政策課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ちょっぴりごちそう編 ・食事バランスガイド編 ・3皿でバイキング編 ・菓子飲み物カード (群羊社) <p>*実物大の料理カードです。重たくないので、持ち運びしやすいです。料理を例示しながらお話しするときに使っています。</p> 
<p>食事バランスガイド掛け図 (母子保健課)</p>	<p>縦約100cm ×横約120cm 布タイプ</p> <p>*バランスガイドについて説明するときに使います。大きいサイズなので、講義のときなどに使うことができます。巻いて持ち運びすることができます。</p> 
<p>食育エプロン (母子保健課)</p>	<p>エプロンシアター 「早ね早おき朝ごはん」 ～生活習慣からはじめる食育～ 演じ方DVD付 (メイト)</p> <p>「味覚を育てる食育エプロン」 ～味覚・歯と口の衛生～ (メイト)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>おいしく楽しく食べる ためのお口の健康づくり についてのお話です</p> </div> <p>*エプロンのポケットから色々なものを取り出して、エプロンにはりつけたりしながら話します。一人で劇のように演じることができます。幼児向けのお話に向いています。</p>  

グッズ名、(所管)	概要
<p>はてなボックス (学校給食課)</p>	<p>* クイズをしながら食育 カードを入れると? ボックスの中でくるとひっくり返り、答えが出てきます。</p> 
<p>紙芝居 (学校給食課)</p>	<p>* 紙芝居 A2 サイズの手づくり紙芝居 15 種類あります。</p>  <div data-bbox="584 920 978 1279" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>けんいち君とまさお君のふたごの兄弟が、お皿にのって野菜の国へ行きました。そこで人参君や玉ねぎ君の話聞き、今まで野菜が嫌いによくカゼをひいていたまさお君も、がんばって食べるようになり元気になりました。</p> </div> <div data-bbox="991 591 1449 1211" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 太郎君のむし歯 ・ 牛乳のおはなし ・ 食べもの大行進 ・ はな子さんの運動会 ・ ケンちゃんのぼうけん ・ ステップ ララちゃん ・ 牛乳をのもう ・ なんでも博士のロボット ・ 行こう！栄養の国へ ・ 楽しい給食 ・ まほうのサラスケ君 ・ みんな なかよし ・ 王子様の旅 ・ 栄養ってなあに？ ・ 一日のはじまりは朝ごはんから </div>
<p>とよっぴー (豊肥) (公園みどり推進課)</p>	<p>3 kg・10kg</p> <p>* 小学校の給食残渣から作った堆肥です。「食の循環」に関する環境教育(食育)授業などに使うことができます。</p> 
<p>緑化用バーク (公園みどり推進課)</p>	<p>「剪定枝チップ」に少量の「とよっぴー」を混合して堆肥にしたもので、菜園・花壇等の土壌改良材として使用できます。</p> <p>公益活動を目的とする団体が所有・管理する施設や、公共団体が設置・管理する施設等に年間計画に基づき配布します。</p> 

グッズ名、(所管)	概要
<p>食品ロス関係 (パネル、冊子、絵本) (減量計画課)</p>	<p>・パネル(食品ロス関係)・・・5枚</p> <p>・冊子「食品ロス・ゼロハンドブック vol.3」 ・・・貸出用 50部、配布用 50部</p>  <p>食品ロスの基礎知識、環境部やその他の取組みなどを掲載しています。</p> <p>内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 食品ロスってなに 2. 賞味期限?消費期限? 3. やってみませんかフードドライブ 4. 地域のこども食堂の紹介 5. 豊中エコレシピコンテスト <p>・親子でわくわくエコクッキング など</p> <p>・絵本「きょうのきゅうしょくな～にかな」 ・・・貸出用 50部、配布用 50部</p> <p>食品ロス削減のための啓発の1つとして、保育所・幼稚園の年長児を対象にした絵本を作成しました。</p> 
<p>食育推進のための安全安心ハンドブックⅢ(冊子、パネル) (健康政策課・衛生管理課)</p>	<p>食中毒を予防して安全で安心な食育活動を継続的に行っていただくために作成しました。</p> <p>地域のお祭りや、イベントなどで模擬店をしたり、調理実習をするときなどに活用していただくため配布します。 (配布数は応相談)</p>  <p>ハンドブックパネル(B3,カラー) 20枚1組</p> <p>手洗いの方法、調理器具の洗い方など、必要な部分だけ掲示することも可能です。</p>

グッズ名、(所管)	概要
<p>消費者協会食育パネル (とよなか消費者協会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・なにわの伝統野菜って? (B1サイズパネル 2枚) ・大阪特産物カード (A3サイズ 22枚) ・地産地消の推進 (A1サイズパネル 1枚) ・大阪エコ農産物とは (A2サイズパネル 1枚) ・なにわの伝統野菜について (A2サイズパネル 1枚) ・日本各地の郷土料理 (A3サイズ) <p style="text-align: center;">なにわの伝統野菜って? →</p>  <p style="text-align: center;">地産地消 の推進 →</p>  <p style="text-align: center;">日本各地の郷土料理 ↑</p>  <p style="text-align: center;">大阪特産物カード ↑</p>  <p>* イベント等で展示することができます。</p>
<p>我が家の料理レシピパネル (とよなか消費者協会)</p>	<p>A3サイズラミネート 53枚</p> <p>* とよなか消費者協会会員が我が家の自慢の料理を持ちよって試食し、写真とレシピをパネルにしました。イベント等で展示することができます。</p> 
<p>まるごとおいしい食育推進ハンドブックパネル (とよなか消費者協会)</p>	<p>A3サイズラミネート 24枚</p> <p>* まるごとおいしい食育推進ハンドブックをパネルにしました。イベント等で掲示することができます。季節ごとのメニュー、お手軽料理、豊中市内の食育実践のヒントなどが載っています。</p> 

グッズ名、(所管)	概要
<p>手洗いチェッカー (衛生管理課)</p>	<p>専用のローションを手に塗り込み、 通常の手洗いを行います。 洗った手をブラックライトにかざすと、 洗い残した部分が白く浮かび上がります。</p>  <p>汚れの残りやすい箇所を目で見て知ること、 楽しみながら正しい手洗いの方法が学べます。</p> <p>スタンド型の手洗いチェッカーを 新たに購入し、貸し出ししています。</p>  <p><small>サラヤ株式会社ホームページより引用</small></p>
<p>フードモデル (健康政策課)</p>	<p>実物大の食玩。食品の中に含まれる砂糖・油・塩の量が目で見て分かります。とても軽いので、持ち運びも容易です。</p> <p>①砂糖に気を付けようシリーズ (3種類) …缶コーラ、缶コーヒー(加糖)、オレンジジュース</p>   <div data-bbox="1209 1464 1442 1653" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>砂糖や油の量 が一目瞭然!</p> </div> <p>②油に気を付けようシリーズ (3種類) …ポテトチップス、チョコレート、クロワッサン</p>  

グッズ名、(所管)	概要
	<p>③塩に気を付けようシリーズ (3種類) ……インスタントヌードル、フライドポテト、ハンバーガー</p>  <div data-bbox="592 763 1209 891" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>表示カードは子ども向けと大人向けがあり、裏返せば対象年齢に合わせた内容になります。</p> </div> 
<p>フードモデル (健康政策課)</p>	<p>実物大の食玩。シニア編と働き盛り編。食品の中に含まれる塩・油の量が目で見て分かります。</p> <div data-bbox="1102 987 1476 1182" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>展示に便利なA4サイズのPOP付き!</p> </div> <p>①塩分はどれくらい? シニア編 (3種類) ……みそ汁、野菜のごった煮、梅干し</p>  <p>②脂質と塩分はどれくらい? 働き盛り編 (1種類) ……鶏のから揚げ</p> 

令和 3 年度(2021 年度)

第 3 期豊中市食育推進計画年次報告書

令和 5 年 (2023 年) 3 月

豊中市 健康医療部 健康政策課

〒561-0881 豊中市中桜塚 4-11-1

TEL 06-6858-2879 FAX 06-6152-7328